



あべ胃腸病内視鏡クリニック 院長

阿部 寿徳氏

消化器の内視鏡診療に心砕く

大分市片島の通称「下郡バイパス」沿いに開院して1年余り。胃腸の内視鏡検査と治療に注力する。「当施設のモットーは『おいしく食べて、すっきり出す』。心も体もご機嫌な状態で日常を送ってほしい。内視鏡でくまなく検査し、状況によつてはその場ですぐに治療できることにやりがいを感じる」

国立がん研究センターの部位別がん死亡数の統計（2018年度）によると、男性は消化器を構成する胃、大腸、すい臓、肝臓が2～5位を占めている。女性は大腸が1位、すい臓が3位、胃が4位。「胃がんについては、重要なリスク因子であるヘリコバクター・ピロリ菌の有無を確認するために、内視鏡で胃内の状態を観察することが重要。年齢に関係なく誰もが検査を受けてほしい」と呼び掛ける。

大分医科大学（現大分大学医学部）でどの診療科を学ぶか考えた際、まだ発展途上であつた内視鏡に興味を持ち消化器内科を選んだ。「臓器の内部を見ながら、開腹せずに治療ができる可能性に魅力を感じた」。卒業後は同大学付属病院、大分市医師会立アルメイダ病院、県厚生連鶴見病院などで勤務。有田胃腸病院（大分市）で約20年、内視鏡の腕を磨いた。平日の受診が難しい人のため土・日曜も診療。内視鏡に苦手意識を持つ人への検査・治療に心を砕く。

また、急な入院にも対応できるよう診療所ながら病床を19床設け「責任を持つて自分ができる医療をしつかり提供する」と意気込む。国指定難病である潰瘍性大腸炎やクローン病の診療にも熱心に取り組む。「寛解と再燃を繰り返すため、患者さんの日常生活におけるケアも大切。より良好な経過をたどるためにも、個々に合った取り組みをアドバイスできるように心掛けている」



「おいしく食べて、すっきり出す」がモットー

病院DATA

- 診療科目
消化器内科・内科
- 診療時間
9:00～17:00
- 休診日
火曜、祝日

医療法人ウェルビーイング
あべ胃腸病内視鏡クリニック

大分市片島396番地の1
TEL097-578-6898
<http://abe-dig-endoscopy-cl.com>

